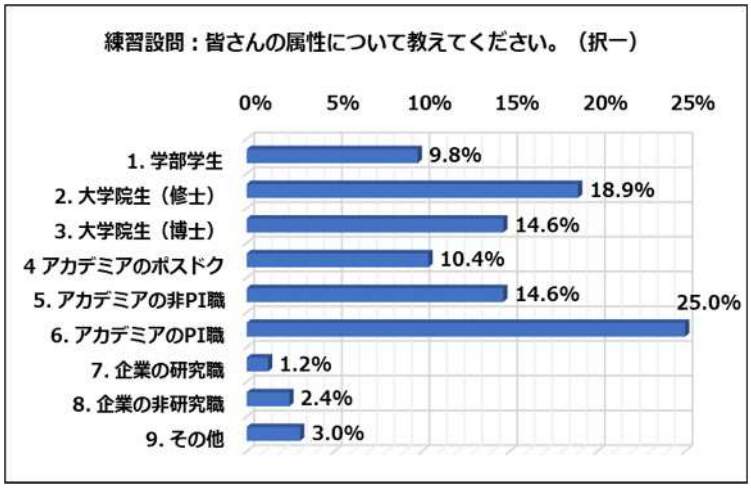
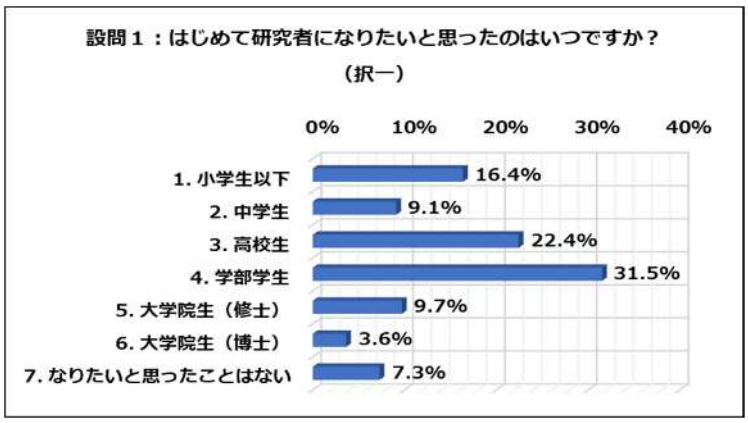
キャリアパス委員会主催ランチタイムセミナー2021
「文科省・若手官僚もの申す！ ～AirBridge と考える博士号の価値と活かし方～」
セッション中のアンケート結果・参加者コメント

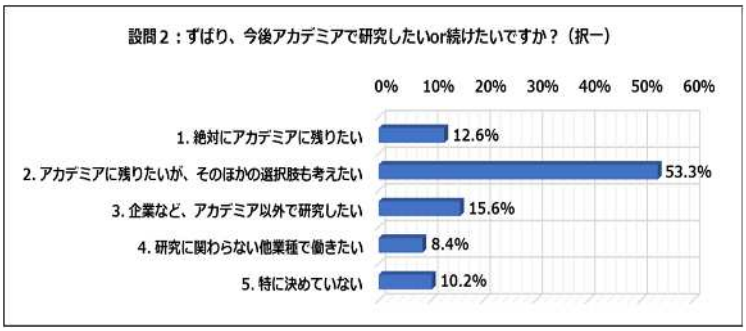
練習設問：皆さんの属性について教えてください。（択一）		
1. 学部学生	16	9.8%
2. 大学院生（修士）	31	18.9%
3. 大学院生（博士）	24	14.6%
4. アカデミアのポスドク	17	10.4%
5. アカデミアの非PI職	24	14.6%
6. アカデミアのPI職	41	25.0%
7. 企業の研究職	2	1.2%
8. 企業の非研究職	4	2.4%
9. その他	5	3.0%
	164	100.0%



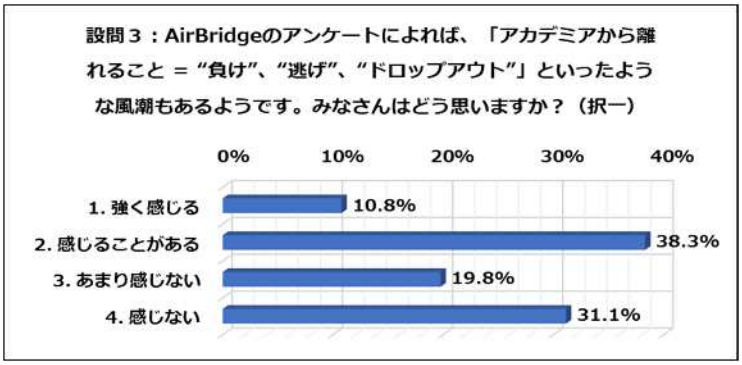
設問１：はじめて研究者になりたいと思ったのはいつですか？（択一）		
1. 小学生以下	27	16.4%
2. 中学生	15	9.1%
3. 高校生	37	22.4%
4. 学部学生	52	31.5%
5. 大学院生（修士）	16	9.7%
6. 大学院生（博士）	6	3.6%
7. なりたいと思ったことはない	12	7.3%
	165	100.0%



設問２：ずばり、今後アカデミアで研究したいor続けたいですか？（択一）		
1. 絶対にアカデミアに残りたい	21	12.6%
2. アカデミアに残りたいが、そのほかの選択肢も考えたい	89	53.3%
3. 企業など、アカデミア以外で研究したい	26	15.6%
4. 研究に関わらない他業種で働きたい	14	8.4%
5. 特に決めていない	17	10.2%
	167	100.0%

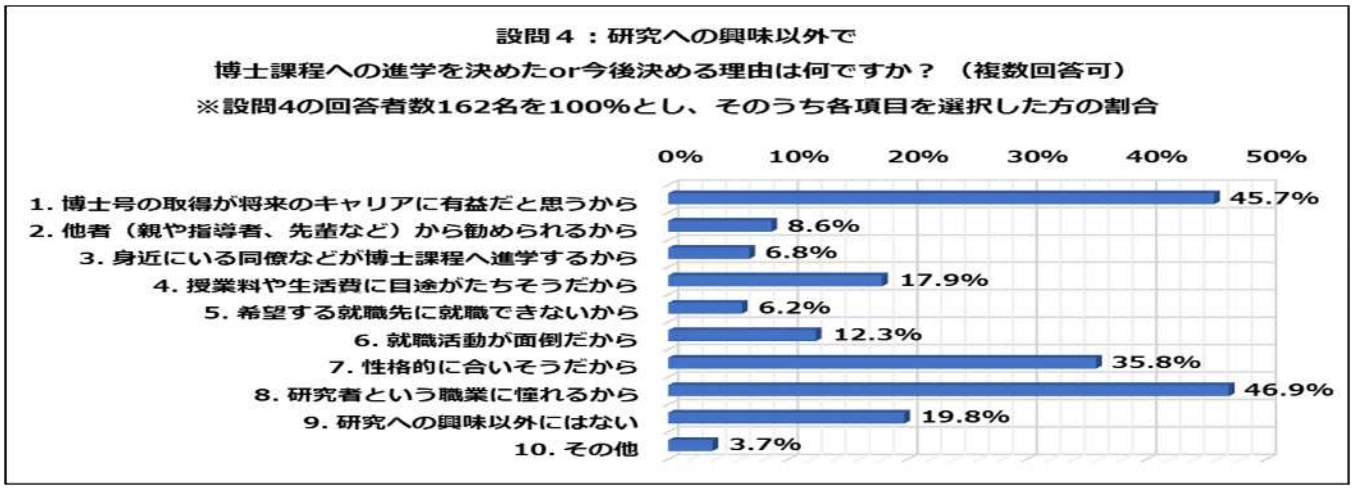


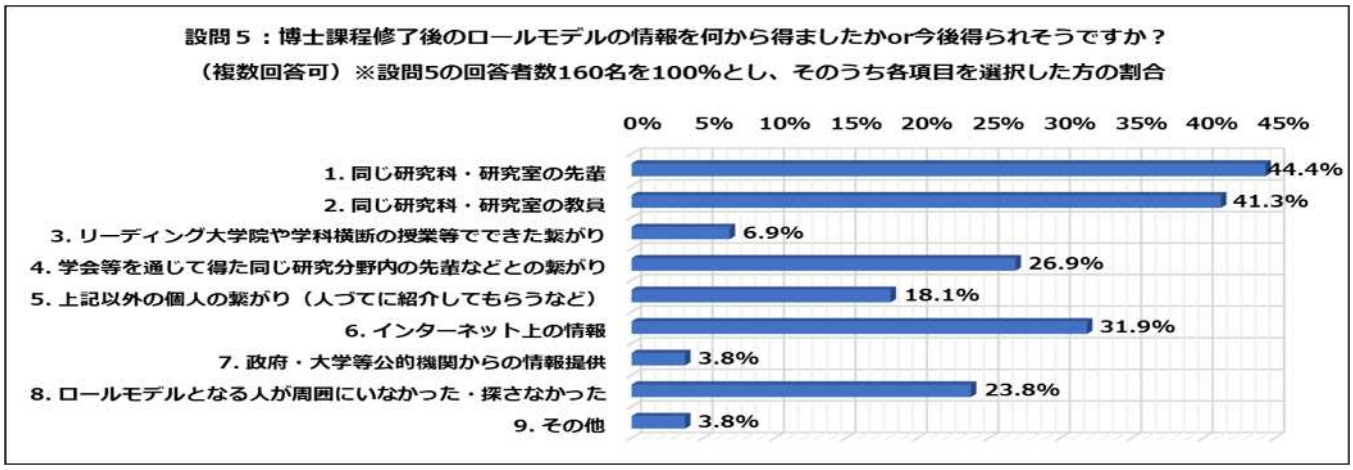
設問３：AirBridgeのアンケートによれば、「アカデミアから離れること＝“負け”、“逃げ”、“ドロップアウト”」といったような風潮もあるようです。みなさんはどう思いますか？（択一）		
1. 強く感じる	18	10.8%
2. 感じることがある	64	38.3%
3. あまり感じない	33	19.8%
4. 感じない	52	31.1%
	167	100.0%



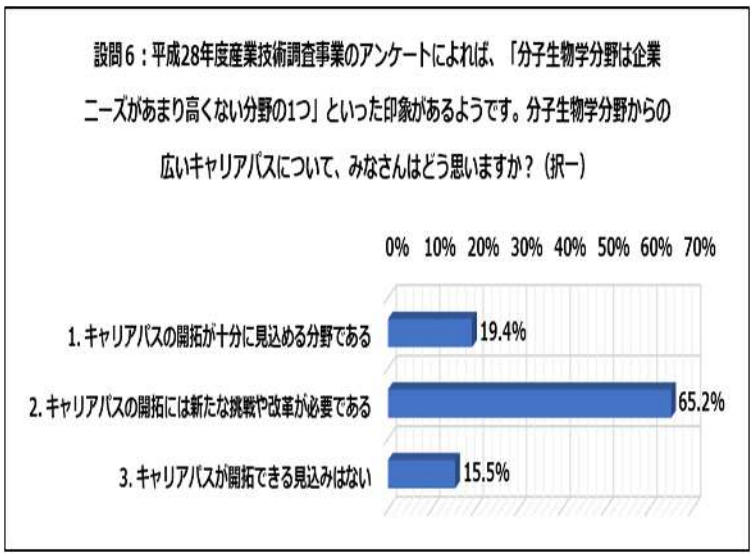
設問４：研究への興味以外で博士課程への進学を決めたor今後決める理由は何ですか？（複数回答可）		
☆：設問4の回答者数162名を100%とし、そのうち各項目を選択した方の割合		☆
1. 博士号の取得が将来のキャリアに有益だと思うから	74	45.7%
2. 他者（親や指導者、先輩など）から勧められるから	14	8.6%
3. 身近にいる同僚などが博士課程へ進学するから	11	6.8%
4. 授業料や生活費に目途がたちそうだから	29	17.9%
5. 希望する就職先に就職できないから	10	6.2%
6. 就職活動が面倒だから	20	12.3%
7. 性格的に合いそうだから	58	35.8%
8. 研究者という職業に憧れるから	76	46.9%
9. 研究への興味以外にはない	32	19.8%
10. その他	6	3.7%

設問５：博士課程修了後のロールモデルの情報を何から得ましたかor今後得られそうですか？（複数回答可）		
☆：設問5の回答者数160名を100%とし、そのうち各項目を選択した方の割合		☆
1. 同じ研究科・研究室の先輩	71	44.4%
2. 同じ研究科・研究室の教員	66	41.3%
3. リーディング大学院や学科横断の授業等でできた繋がり	11	6.9%
4. 学会等を通じて得た同じ研究分野内の先輩などとの繋がり	43	26.9%
5. 上記以外の個人の繋がり（人づてに紹介してもらうなど）	29	18.1%
6. インターネット上の情報	51	31.9%
7. 政府・大学等公的機関からの情報提供	6	3.8%
8. ロールモデルとなる人が周囲にいなかった・探さなかった	38	23.8%
9. その他	6	3.8%

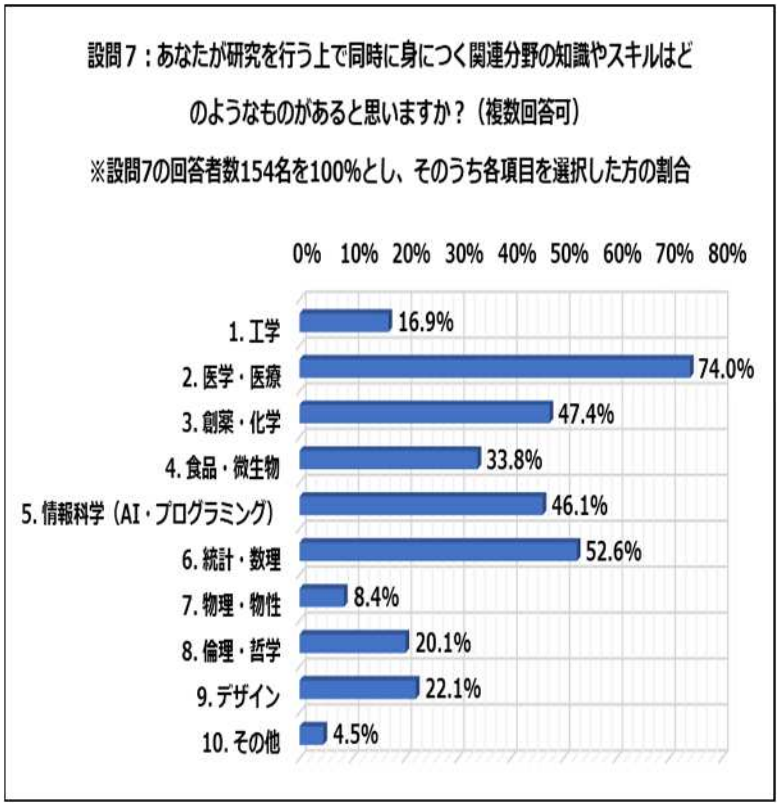




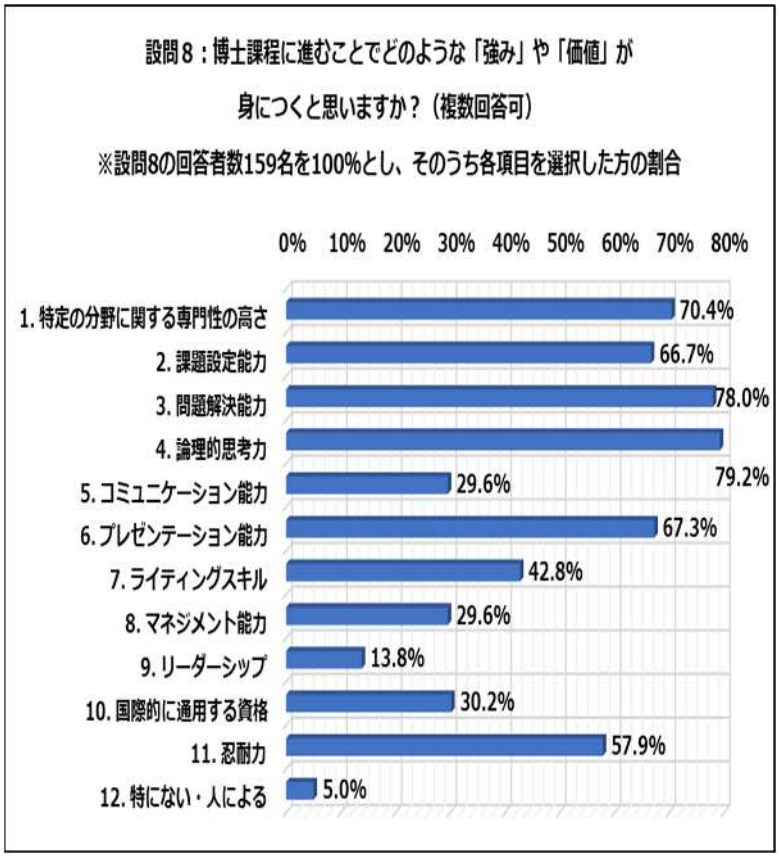
設問６：平成28年度産業技術調査事業のアンケートによれば、「分子生物学分野は企業ニーズがあまり高くない分野の1つ」といった印象があるようです。分子生物学分野からの広いキャリアパスについて、みなさんはどう思いますか？（択一）		
1. キャリアパスの開拓が十分に見込める分野である	30	19.4%
2. キャリアパスの開拓には新たな挑戦や改革が必要である	101	65.2%
3. キャリアパスが開拓できる見込みはない	24	15.5%
	155	100.0%



設問７：あなたが研究を行う上で同時に身につく関連分野の知識やスキルはどのようなものがあると思いますか？（複数回答可）		
☆：設問7の回答者数154名を100%とし、そのうち各項目を選択した方の割合		☆
1. 工学	26	16.9%
2. 医学・医療	114	74.0%
3. 創薬・化学	73	47.4%
4. 食品・微生物	52	33.8%
5. 情報科学（AI・プログラミング）	71	46.1%
6. 統計・数理	81	52.6%
7. 物理・物性	13	8.4%
8. 倫理・哲学	31	20.1%
9. デザイン	34	22.1%
10. その他	7	4.5%

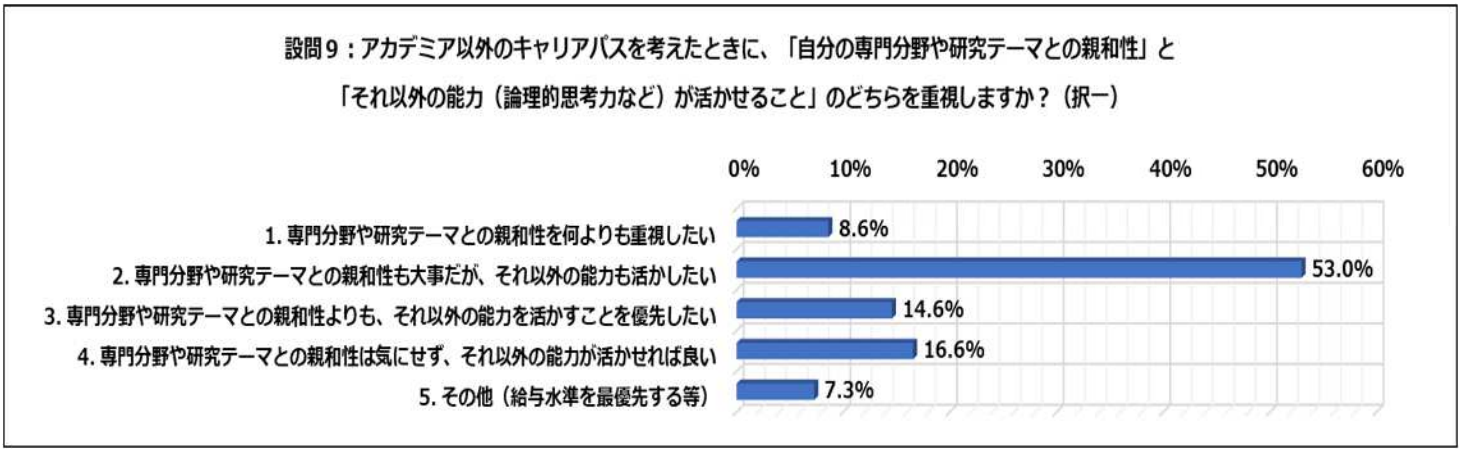


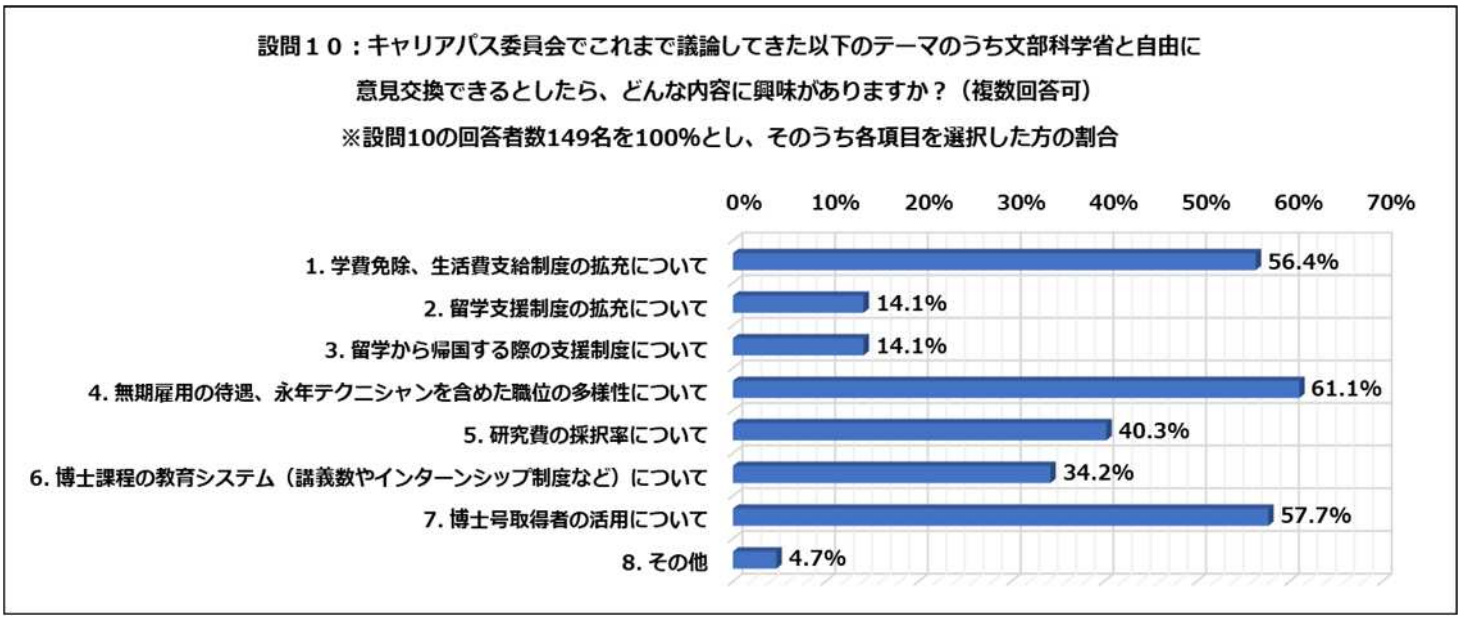
設問８：博士課程に進むことでどのような「強み」や「価値」が身につくと思いますか？（複数回答可）		
☆：設問8の回答者数159名を100%とし、そのうち各項目を選択した方の割合		☆
1. 特定の分野に関する専門性の高さ	112	70.4%
2. 課題設定能力	106	66.7%
3. 問題解決能力	124	78.0%
4. 論理的思考力	126	79.2%
5. コミュニケーション能力	47	29.6%
6. プレゼンテーション能力	107	67.3%
7. ライティングスキル	68	42.8%
8. マネジメント能力	47	29.6%
9. リーダーシップ	22	13.8%
10. 国際的に通用する資格	48	30.2%
11. 忍耐力	92	57.9%
12. 特にない・人による	8	5.0%



設問９：アカデミア以外のキャリアパスを考えたときに、「自分の専門分野や研究テーマとの親和性」と「それ以外の能力（論理的思考力など）が活かせること」のどちらを重視しますか？（択一）		
1. 専門分野や研究テーマとの親和性を何よりも重視したい	13	8.6%
2. 専門分野や研究テーマとの親和性も大事だが、それ以外の能力も活かしたい	80	53.0%
3. 専門分野や研究テーマとの親和性よりも、それ以外の能力を活かすことを優先したい	22	14.6%
4. 専門分野や研究テーマとの親和性は気にせず、それ以外の能力が活かせれば良い	25	16.6%
5. その他（給与水準を最優先する等）	11	7.3%
	151	100.0%

設問１０：キャリアパス委員会でこれまで議論してきた以下のテーマのうち文部科学省と自由に意見交換できるとしたら、どんな内容に興味がありますか？（複数回答可）		
☆：設問10の回答者数149名を100%とし、そのうち各項目を選択した方の割合		☆
1. 学費免除、生活費支給制度の拡充について	84	56.4%
2. 留学支援制度の拡充について	21	14.1%
3. 留学から帰国する際の支援制度について	21	14.1%
4. 無期雇用の待遇、永年テクニシャンを含めた職位の多様性について	91	61.1%
5. 研究費の採択率について	60	40.3%
6. 博士課程の教育システム（講義数やインターンシップ制度など）について	51	34.2%
7. 博士号取得者の活用について	86	57.7%
8. その他	7	4.7%





No	ハンドルネーム	コメント
1	Anonymous	梅ちゃん久しぶりー
2	ハンドルくん	やっぱりオンサイトはサイコー！
3	Anonymous	人間的に未成熟な人がアカデミックに多い。私もそうかも。気をつけます
4	Anonymous	ポスドクの給与は同年代の平均に遠く及びません。博士人材に存在価値が無いということでは無いでしょうか？
5	Anonymous	研究者側のマインドセット云々より、企業側や政府がPhDを積極的に採用する必要があり。とくに文科省役人や企業の研究層をPhD保持者にすべき。
6	Anonymous	ただ研究が好きなだけで、研究者になりたいとは強く思わない
7	Anonymous	仕事じゃなくて趣味で研究したい
8	Anonymous	文科省とか勝ち組ー
9	Anonymous	ドロップアウトみたいにいうのは古い世代だと思う
10	Anonymous	研究が趣味/将来設計より楽しさ、と考える方が多い気がして、そこまで割り切れないので進学を迷います
11	Anonymous	PIの立場としては、アカデミアで研究を引き継ぐ人がいてほしいという希望は当然ある。でも全員がアカデミアにいる必要はないし、それは現実的に無理でしょう。
12	Anonymous	研究者は必死に目指すものではなくて、気づいたら勝手になっているものでは？
13	Anonymous	就職先による
14	Anonymous	企業は金になる研究しかやらせてくれないイメージがあるので企業研究は妥協した感じがします。
15	Anonymous	アカデミアに残らないの？って圧はあるよね
16	遠藤	研究者から見る文科省ってどんなイメージでしょうか？
17	Anonymous	冒頭のアンケート結果ですが、企業で研究されてる方の学会参加は一般的ではないのですか？
18	Anonymous	教員よりもむしろ家族から「博士まで行ったのに！？」と言われます
19	Anonymous	企業や政府だけでなく、大学などの研究機関で、直接研究に関わる事務などの部門にも大学院修了者が必要です。
20	Anonymous	アメリカではNIHのほとんどがPhDですし、企業でも管理職は皆PhDを持っている。変えるべきは研究者の意識じゃなく、企業や官僚の意識！
21	Anonymous	ポストと裁量が無さすぎてアカデミックが負け残りになりつつあるように感じます。正当な評価やサラリーを求めると企業の方が人気が高くなるのは自然な流れに感じます。
22	Anonymous	ワークライフバランスを崩さないと続けていけない部分が大きいというのもアカデミアの問題点かもしれません。
23	Anonymous	規程によって助教を雇えなかったり、雇えても任期付きだったり、若い人入っていけないと思う。（一方で、退官するまで助教のポストにいる先生もいますから、なおさら・・・）
24	Anonymous	ポスドクや大学教員でいるより企業などの方が収入や福利厚生が良いイメージ。アカデミアを出た方が生活が豊かになるならドロップアウトでは全くないのでは。
25	匿名	他の道を考えるという割合が高かったのは、現役の研究者に対する環境悪化がひどくこれ以上続けられないという、決して笑える話ではないのではないでしょうか？
26	Anonymous	トランスレーショナルリサーチが重視される時代になり、シーズ開発や企業マインドを持った教員がある程度アカデミアでも必要とされている。よって、相互に人材の循環があるのが望ましい。
27	Anonymous	博士から企業に就職した場合、修士卒の社員の人々からどう思われるか、そこに馴染めるのかも気になります。
28	Anonymous	アカデミア以外の研究に関連しない企業の方は、PhDをメリットと認識してないことが多い
29	Anonymous	才能がある子は結構アカデミア出て行っちゃうので、「残ろうよ！」ということはあります。
30	Anonymous	アメリカでは博士持ちがかなり尊敬のまなざしで見られるのに日本では才能があってもほぼじり貧になるしかないのがなぜなのか分かりません。
31	Anonymous	司会の語尾が聞きとれない。最終まではっきり話しましょう。
32	Anonymous	高校や中学校の教員を一定数博士学位持ちの方にすると、日本の教育もより良くなるのでは？ー＞文科省の方々
33	おじさん科学者	プロ野球選手で一軍を目指していたが、夢破れてラーメン屋になって大成功した人を負け組と呼ぶかどうか、ということと同じでは？初志を貫徹できなかったという点では、負け組と言われても仕方ない。しかし人生の負け組がどうかは本人だけが決めること。
34	Anonymous	研究者から見る文科省ですが、財務省と、日本のビッグショット研究者の言いなりで、ほとんど自律性がないように感じる。
35	Anonymous	拘束時間が長いなら安価な宿泊施設や食事を用意しておいてほしい
36	Anonymous	シニア教員からは「アカデミアに残らない→アカデミアに残る能力が無い→負け」という意識を感じることがしばしばですが、逆に若手層は「アカデミアに残る→人生の負け組」という意識を感じますね。
37	Anonymous	アカデミア以外の進路を堂々と勧められる経験のある教員が少ない。教員を教育せー。
38	Anonymous	まじでセンスもないし、論文も自分一人で書いたことないのにコネだけで国立の准教授、しかもPI、になった奴が周りにいるから、はやくアカデミアから離れてほしいです。教えられる学生が気の毒です。
39	Anonymous	日本は悪い意味で博士を特別視し過ぎなのかな
40	Anonymous	基本的に人々のマインドセットは変わらないので、極論を変えようと思ったら既存の人々がリタイアして一周回るのを待つしかないのではないかなと思います。新しい世代は新しいマインドセットだと思います。
41	Anonymous	まあPhDって社会からするとマイノリティですよね。
42	Anonymous	研究は続けたいが、アルバイトしながら博士号とった先輩を見て、超人じゃないと卒業出来無さそうと思った。それだけ苦労しても任期付の仕事が多い。
43	Anonymous	日本の景気低迷が、企業の博士採用が進まない原因の一つかと思う
44	Anonymous	企業で働いてから大学院に入りました。研究が魅力的でやりたいから決めましたが、生活していくにはアカデミアは少し厳しいのかなと感じます。
45	Anonymous	今の文科省の大学運営方針を見ると、圧倒的に企業に行った方が勝ち組では？
46	Anonymous	修士で就活していたら、博士はいらない。修士でギリ採用するかな。という感じがしました……企業によりますか…？？それをこっちは見極めないといけないということでしょうか…
47	Anonymous	もし企業とアカデミアで、任期や収入が同じだったらどちらに残るだろうか。
48	Anonymous	勝ち組、負け組とかそういう考え方をしている時点でおかしい。
49	Anonymous	欧米のstaff scientistのように特定分野の専門家としてパーマネントの非PIポストの拡充も必要ではないでしょうか？日本の研究室によっては助教、ポスドクにそういう役割が過剰に求められているケースも多いかと思います。
50	Anonymous	米国はPhDを過大評価する過剰学歴社会という視点も考慮してください。

No	ハンドルネーム	コメント
51	学部生	海外で研究職に就きたい場合は博士号がないと相手にしてもらえないと聞いたため
52	匿名	自分が本当に何をやりたいのか分からない
53	Anonymous	アカデミアに進むにはPhDは、最低条件
54	Anonymous	企業（特に採用担当者）に博士号持ちがいないと博士号の持ちのメリットが評価されなくて博士号持ちの人が採用されることが少ないのでは。
55	リリー	企業で働いてから大学院に進みました。研究が魅力でやりたくて進みましたが、生活するためにはアカデミアは厳しいのかなと感じます。
56	林　茂生	研究職には自由があるので進学を選択しました。
57	Anonymous	博士号はアカデミアに行くためには有益(というか必須)だが、アカデミアを離れた途端ほぼ無益になってしまうのがつらい
58	Anonymous	人生の目的を達成するために博士課程でさらに学習、研究が必要だと感じたから
59	Anonymous	博士課程に行った立場からは、博士課程進学を自分の子供にはとても勧められません
60	Anonymous	将来はどうにでもなると思ったし、博士進学は今しかできないことだから純粋に知を突き詰めたいと思った。
61	Anonymous	成功した人の意見は生存バイアスがかかるからなぁ…
62	Anonymous	日本以外の研究先進国と比べると、日本のアカデミアの待遇は悪いと感じています(給与の不透明さや無駄な事務作業の多さ)。アカデミアに残る場合も日本は選択肢には入らないと思っています。
63	Anonymous	昔はその人にとって「もったいない」というような表現が使われることがありましたが、現状では、アカデミアにとって、有能な人が去ってしまうことが、「もったいない」というような状況になっていますね。
64	Anonymous	日本のアカデミアのnon-PI職の不安定性は異常。こんな机上の理論よりも、労働法改正による来年度末の雇い止め問題について真摯に議論すべき。
65	Anonymous	たしかに博士課程は経済を直接的に回す側ではないので、給与が低くなるのは当然だと思うが、DCがなければ20代後半において奨学金という名の借金を抱えながら進む、もしくは生活保護以下の最低限の支援で進まなければいけないという現状が苦しい。
66	Anonymous	成功した人だけの話を聞くのは如何かと思います。あきらめた人や苦しんでいる人の意見も重要だと思います。皆が成功できる訳ではないです。
67	Anonymous	大学院生の質が落ちていると感じます。
68	Anonymous	PhDを授かる過程で学べる論理的思考の技術が欲しいものだった
69	Anonymous	そもそも国内の大学でPhDをもっている人を沢山雇えるようにしてほしい
70	Anonymous	PhDの基準がラボや大学によってバラバラなのが日本のphDが形骸化している要因だと思います。博士課程でお金を出すならプロとしての到達基準を立てないとただのバラマキとモラルハザードを誘引すると思います。しかもこの数年だけ配るなら世代間格差が生まれます
71	学部	博士課程に進むのは辛そうですね
72	Anonymous	学振も、国の博士育成プロジェクトも、お金もらえないよりは良いけど、雇用関係が結べないし、福利厚生無いし、生活費20万は安いと思う。
73	Anonymous	遠藤さんいいこという！「PhD保持者の問題解決能力を評価すべき」文科省の人、お願いします、考え方を変えてください！
74	匿名	博士過程の3年間を人間的な成長につなげたいです
75	Anonymous	少なくとも、文科省ではPhDを優先的に採用して。現場が分かる官僚と政策立案したい！
76	匿名	究極の問題は、他国に比べて経済発展をこの30年間全くできない日本の状況ではないでしょうか？国にお金があれば色々な問題が解決するのにと思います。それを率先してやってきた財務省が大学改革を謳うのには反吐が出ます。
77	Anonymous	博士課程にもっとサポートをください。学費払って、研究室のマンパワーとして働いて、バイトをしないといけないのは厳しい。
78	Anonymous	問題解決力がある人材、まさにその通りだと思います！が、その能力がないのに学位を持つ人が多いのも事実です。
79	Anonymous	博士行くことに負い目はあまりないが、同級生が社会人やってると自分の社会性の成長に遅れは感じる…
80	Anonymous	技術系行政官の方も博士の学位のテーマや問題解決力以外にどのような資質でお仕事されているか教えてください！
81	Anonymous	研究者が安定した職業を得られることと新しい研究者が職を得られないが表裏一体にならないようになってほしいです。
82	Anonymous	女性は将来家庭をもつことを考えると博士課程進みにくい。大学教員も男性ばかりで参考になる話を聞けない。
83	Anonymous	日本の研究者にたいする処遇や環境を改善しなければ、有能な研究者が海外にどんどん出ていくと思います。
84	Anonymous	でも、研究者って突き詰めると、芸術家やスポーツ選手と違いはないようにも思います。
85	Anonymous	博士課程に任期付きで就職する気持ちでいる
86	Anonymous	博士号取得者が全て優れているという発信は、科学的に誠実でなく、単なるマーケティングでは？
87	Anonymous	選択と集中で色々と死んでいった。
88	おじさん科学者	チャレンジしてしなかった人（親・先輩）の意見を聞くことは、無意味だし、むしろ有害だろう
89	Anonymous	教員ですが、教員の質を担保する仕組みは実際無いと思います。問題がある同僚に意見するのも難しいです。なかなかいい解決法がありません。
90	Anonymous	日本でも一部はありますが、欧米のように修士や博士に給料を出すようにすれば、経済的問題の緩和になるのでは？
91	Anonymous	予算の概算要求を行う時に、文科省や財務省の学部卒の官僚を説得しなければならない不条理。昨年度は、全ての研究をコロナ研究にしなさいと言われました。
92	Anonymous	社会の見方を変えるのにもつとも有効なのは？文科省の大臣に博士号持っている人を！マジです。
93	学部生	自分がどうしたいか、というのはわかっている人が多くても、周りからの圧が厄介な気がします
94	Anonymous	選択と集中ってなんだったの？
95	Anonymous	そもそも博士課程がどういうものであるか、どうあるべきかを考えましょう。
96	Anonymous	アカデミア以外が博士を採用すればある程度解決すると思う
97	Anonymous	修士、博士の取得において、実績に基づいてもっと期限を短縮できるような制度があると嬉しい
98	匿名	給料が安くても自分のやりたい研究がじっくりとできることがアカデミアの魅力だったはずですが、研究費も時間もなくそれを行うことが困難になり唯一のアカデミアの魅力が消えつつあるのが現状なのでは？
99	Anonymous	准教授として学生を指導しているが、人格の成長や専門性の面で博士課程が本当に必要なのか正直よくわからない。卒研修論でその辺の能力がかなり仕上がってしまう印象がある（そして博士課程は社会性を毀損していく感が…）。
100	Anonymous	教員といいつつ教員免許はないし教育する教育も受けてないという人でもなれますからね

No	ハンドルネーム	コメント
101	Anonymous	ポスドクは成果を出せないとクビになるのに、独立した先生はクビにならないのは不公平では？管理者責任を問われるべきだし、椅子を空けて欲しい
102	Anonymous	ボトムアップで仕事ができる企業に就職した方を見て、企業かアカデミアではなく、組織次第なのだと思った。PIは一国一城なので魅力的
103	Anonymous	スーパースター林先生のキャリアパス感が聞きたい
104	Anonymous	これはいろいろありますよ！（文科省池田）　＞技術系行政官の方も博士の学位のテーマや問題解決力以外にどのような資質でお仕事されているか教えてください！
105	Anonymous	博士が軽んじられているのか、理系が軽んじられているのか、その両方なのか。問題の切り分けが必要かも
106	Anonymous	博士の有無で、人材を議論しても分断を深めるだけでは？
107	Anonymous	博士号に値しない博士も、結構いる気がするな。
108	Anonymous	論文を読み込むと憧れる研究スタイルや研究者の人柄も見える時がある
109	リリー	ラボでは博士終了後に羽ばたいている人がいないので、他のラボの人をアドバイス聞いてます
110	Anonymous	若手の会、というものがあります！興味がございましたら是非各種若手の会にご参加ください！学部生から博士学生まで参加可能です。
111	Anonymous	n＝1の他人の人生なんて当てにならない
112	Anonymous	文部科学省としては、生命科学のPhDを増やしていきたいと考えているのでしょうか？
113	Anonymous	ポスドクの任期が、論文発表までにかかる期間より圧倒的に短い。今どき3年で論文出せますか？
114	Anonymous	留学先のドイツでは博士学生におおかた給料が払われていて、学生も仕事として研究活動をしているという意識の人ばかりだった。比較して、日本では学費を払って博士学生になるので仕事という感覚にはならず、その意味でも社会の一員という意識になれないのではないかと思います
115	Anonymous	その本も色んな意見ありますよね
116	Anonymous	学生時代は教員がロールモデルだと思っていたが、状況の変化が大きすぎて上の世代はロールモデルとなり得ないことに後になって気づいた。
117	Anonymous	博士を修了できなかった人も本出して欲しい
118	Anonymous	教員や先輩ぐらいしか普段から交流できる人がいないから、本当に研究室ごとに差が大きい。もっと若い世代の研究者同士で交流する機会が欲しい。
119	匿名	博士課程の必須授業として指導法（パワハラ、コーチング）を入れて欲しい
120	Anonymous	限られたケースをロールモデルとしてスポットをあてるのは危険。
121	Anonymous	なんで博士号だけは資格をもつと選択肢が減るんだろう……
122	Anonymous	ロールモデル必要ですか？何もない道をすすむのが研究者では？
123	Anonymous	アカデミアを離れてみれば、特殊事例が多すぎ。あれでは参考になりようがありません
124	Anonymous	任期という時間制限厳しく付けたらまともな成果が得られないと思わないのかと。
125	Anonymous	アカデミアに進みたいが、国内でポスドクするのがギャンブルすぎる
126	Anonymous	大きな声では言えないけど、女性のロールモデルとなると、すぐワークライフバランスや結婚・出産・育児が出てくるのが本当に嫌。女性でも、研究一筋で他に何もない、みたいな人の話が聞きたい！（そういう人をロールモデルにしたい人生でした、もう任期なし教員になってしまったので、ある意味モデル不要ですが…）
127	Anonymous	特定のロールモデルの全てを見習う必要はない。いろんな人に会って、それぞれのいいところを少しずつ吸収すればいい。
128	Anonymous	木村先生の意見に賛成！変わらないといけないのは、文科省であり企業側！
129	Anonymous	世間体では、博士はあくまで学生の延長という認識で見られがち。学費を払っているし、給料も貰ってないから、その認識にも納得
130	Anonymous	オンライン等でも多様な進路に進まれた方の意見を聞ける機会があれば…
131	Anonymous	博士学生は大して授業もないのに授業料（学費）を払っていて、"研究させて頂いています"感がある。免除にできないのだろうか。
132	Anonymous	博士修了後の受け皿拡充が必要。先行き不明であるための不安感を除くこともできる。
133	Anonymous	まだまだ博士に行きたい人が経済的に行けてない人が多い印象なので、経済的な救済制度を増やしてほしい・企業からの支援なども増えてほしいと思います。
134	リリー	女性研究者の話が聞きたいです！ワークライフをどのように考えられているのか。例えば結婚や出産など
135	Anonymous	研究室の先輩をロールモデルとして自分も同じような道を行く！と思っていたら、大失敗でした。一例として、自分は新しい道を拓く！と思った方が気持ちが楽だなと今は思っています。
136	Anonymous	我が国の場合はロールモデルの質も課題です…パイオニアとしての研究者資質は、ロールモデルありきの議論よりはるかに重要。いわゆる教員資質の課題をMEXTの方が提示されたことを、アカデミア研究者はもっと重く受け止めるべきです。
137	Anonymous	創発などの政策よりも、労働法改正による雇い止めについて対策をお願いします。
138	Anonymous	企業が博士を積極的に採用しないのは単純に研究面以外で優秀な学生を修士卒で十分確保できるからではないでしょうか。どうすれば博士を積極的に採用するメリットを提供できますかね。
139	Anonymous	所属先から給料支給されたらブラック化が進みそうな気がします
140	Anonymous	学会でも、ポスドクより、大学院生を募集しているという発表をよく見る。無償のボランティア扱いなのか。
141	Anonymous	雑務に追われるPhDを見てると、研究やりたくて博士とっても大変そうですやりきれないね
142	Anonymous	若手に対するグラントは評価できるが、現状、逆に50代以上に対する研究費が薄い。
143	Anonymous	企業としては分子生物系は金になるまで時間がかかりすぎるからなかぁ。
144	Anonymous	創発的の是非は置くとして、さまざまな制度が次々に出てくるのは問題ではないでしょうか。たとえば多くの問題は科研費の拡充でも解決できそうですが。
145	Anonymous	博士号は学歴(シグナル)のひとつにすぎない。博士号保持者がその他より生産性が高いという科学的エビデンスはないのでは？
146	のじゃじゃ	就活の時絶望するくらい生命科学は枠がなかった…
147	Anonymous	研究室選びや就職で、運しだいでやり直しがきかないのが怖いよね。
148	Anonymous	ロールモデルはマニュアルとは似て非なるもの
149	おじさん科学者	そもそも企業ニーズのために研究をしているのではない！
150	Anonymous	「分子生物学」という括りは膨らみすぎたのでは？

No	ハンドルネーム	コメント
151	Anonymous	院生の就職って、結局どこまで研究や分野に対するこだわりを捨てられるか、じゃない？
152	Anonymous	論理性が身につく。
153	Anonymous	正直今の研究室で身につくのはボタンの押し方だけです。。むしろ苦手な人との付き合い方の方が身に付きます。
154	Anonymous	プレゼンやFig作りでデザインセンスは磨かれるよ！
155	のじゃじゃ	統計学をもっと生命科学者は勉強すべき
156	文科省・池田	時間がないので割愛しましたが、「博士の価値を見極められる人材や手法が社会に少ない」という問題もあるかと思います。一方で、すべてを社会の責任にするのではなく、そこをかみ砕ける謙虚さも必要かと。
157	Anonymous	倫理観を学ぶが少なくてガッカリ
158	Anonymous	色々な意見を聞いて、博士号の価値やメリットがよくわからなくなりました。画一的なものではないということは良くわかりましたが。
159	Anonymous	学部生ですがお話を聞いている限り博士課程には進まないほうが良さそうですね。
160	Anonymous	ロールモデルは超えるべき目安として考えています。
161	Anonymous	分子生物分野、すぐお金にならない（けど大事なはずの基礎） 研究がほとんどなのだから企業に求められられないのは当然では。だから国からお金を…
162	リリー	大学院生をボランティアとしてしか認識していない先生たちは多いのでは？
163	文科省・池田	もともと公務員を志望してくれる博士人材が少ないという背景もあるので、そこはPRしていきたいです。 ＞研究者側のマインドセット云々より、企業側や政府がPhDを積極的に採用する必要があり。とくに文科省役人や企業の研究層をPhD保持者にすべき。
164	Anonymous	せっかくの機会なのに、双方がきれいごとに終始しすぎ。こんなだから、いつまでたっても状況が改善しないのです。ということが認識されてないのでは？
165	Anonymous	リーダーシップコミュニケーション論、海外留学の経験を生かして、海外コミュニケーション論、と言った研究者に対するコーチングスキル
166	Anonymous	PIの人間性(力)はPIによって天と地ほど違う。小さな会社の社長だからずっと変わらずヤバイ人もいる。
167	Anonymous	大学の先輩も、先生も、統計をしっかり理解できている人ってほとんどいないのでは？
168	Anonymous	よく運営交付金を復活してほしいという声を見かけますが、国政でこの点の議論はありますか？
169	Anonymous	博士に行くメリットがよくわからなくなりました。
170	Anonymous	文科省の人に、上位のコメントに対するご意見を聞きたいです
171	Anonymous	結局は国に金がないことが諸悪の根源。でも博士がもてはやされるアメリカが金持ちかというとそうでもない気がする。
172	Anonymous	落胆や絶望と向き合って生きることを学ぶことも大切か？
173	リリー	人を育てる、ための大学生院生ではなく、使い捨てにできる、大学院生、という印象があります
174	Anonymous	国は儲からないことに積極的にお金出してください
175	Anonymous	この”身につくもの”ですが、本人には当たり前になりすぎて気づいてないけど得られたものがあるようにも思います。
176	文科省　高山	ロールモデルに関しても様々なコメント、ほんとうにありがとうございます。頂いたご意見は私も共感するところが多く、最後は考え方も含めて本人次第であると私も思っていますが、まずはその選択肢の幅が必要以上に狭まることがないようになっていくべきではないかと感じています。
177	Anonymous	博士号ホルダーが「それ以外と比べて」優秀だとアピールするのは下策では。社会に取り込まれるべき存在であるのを捨てて、選民思想にもつながりかねない危うさを感じます
178	Anonymous	世界的に見た場合、企業からの生命科学分野の学生のニーズはどうなんでしょうか？博士課程を卒業できるなら、海外で働くだけの語学力もつけられますし。
179	Anonymous	女性リーダーを増やすためには、その選考に関わる女性管理職を増やすのが重要、という考え方と同様に、PhDを持つ管理職や学校の先生を増やすことを推奨することが重要かもしれない。
180	Anonymous	バイオインフォが専門ですが、分子生物学会だと （実験じゃないという理由で） 下に見られているように感じることがあります。実際、昨日のポスター発表で嫌な思いをしました。参加者のみんながみんなそんな人じゃないとは思いますが、関連分野の習得という点ではもっと他分野に寛容になってほしいですね…。
181	Anonymous	昔は職人的な人が多くて、それに憧れてましたけど、最近少なくなりました。技術者としての需要はあると思うのですが。
182	Anonymous	ライフサイエンスは、生物というファジーなものを相手にするので、色々なことに対応できるのでは？
183	文科省・池田	これはおっしゃる通りですが、研究の内容と育成すべき人材はイコールでもない気がします。 ＞そもそも企業ニーズのために研究をしているのではない！
184	のじゃじゃ	社会人なったら博士取りに行きたい
185	Anonymous	就活のエントリーシートに研究内容を書く欄があるので、学生は研究内容が重要だという勘違いがあるように思います。求める能力のチェック欄があったらいいのに…と思いました。
186	遠藤	研究は高尚なものという考え方はよくわかります(わたしもある程度そのように思っています)が、結局お金がないと研究できません。アカウンタビリティ、説明責任を果たしつつ、社会からの理解を得ていくために、研究者側と文科省と協力していきたいなーと感じています。
187	Anonymous	不安定で収入の見込めない博士課程に進学するのは「優秀な人材」ではなく「変わり者」だから企業から見ても魅力的でない。
188	Anonymous	先生方から危機感を感じない
189	Anonymous	日本は科学で儲けて儲けてた金を社会保障に全部つぎ込むとか言っている人もいましたね。
190	匿名	文科省の方のお話を聞くことができるのは新鮮です
191	Anonymous	雑用で死にかけている教員には生まれ変わるチヤンスがない。ないから学生にも伝えられない。
192	Anonymous	日本の組織の人的流動性が増さないと、博士の能力や価値を活かせない気がする。
193	Anonymous	民間にも博士を評価してお金を余分に出す余裕が無いのだと思います。進学者にとって博士課程への投資が無駄になる確率がかなり高いのが現状だと思います。
194	Anonymous	官僚の方の現場感覚としてphDの価値がインセンティブを持っているのか意味ないのか客観的にどうなんでしょうか。文科省内ではあるけど他省庁や政治家との関係では意味ないとか。客観的なメリットないならその対応を考えるべき
195	Anonymous	先進国として、scienceの重要性を義務教育から教えていくべき
196	Anonymous	インフォと実験生物学の両方ができるPIが増えて欲しい
197	Anonymous	大学の研究がとことんダメになってきてるのに、文科省の認識が甘すぎる。とくに生命科学の凋落が著しいのに。発言から、その認識があるとは思えない
198	Anonymous	博士進学して研究者になるには保護者から金銭的援助がある余裕がある人でないとできないみたいな状況になっているのが気に食わない。苦学生は優秀でも学部修士で企業に行ってしまう。
199	Anonymous	むしろ研究者側が、PhD取得後に自らを社会に売り込んでいく意識が足りないようにも感じる。
200	文科省　高山	↓については、私自身も大学院での経験をふまえると共感するところで、改めて大学の先生方の資質として求められることも時代と共に変わってきているのではないかと思います。 ＞大学院生をボランティアとしてしか認識していない先生たちは多いのでは？

No	ハンドルネーム	コメント
201	Anonymous	企業ニーズに合わせた人材ばかり採っても、企業にとって成功になるとは思えません。
202	Anonymous	むしろ今後の企業ニーズを作り上げる場なのでは？
203	Anonymous	指導能力がないのにポストに居座り続ける教員をどうにかする必要がある。
204	Anonymous	皆さん、人口が減っていることわかってますか？今後、大学院進学する世代は今の４０、５０代の半分ですよ。今作ったインフラや制度は１０年後２０年後に意味あるものになりますか？半分になった若手に給料で大釣って学院に行かせて何が起きますか？
205	Anonymous	研究だけをドグマティックに考えると上手く行かなかった時に逃げ場がなくなると思います。全員がアカデミアに残れない以上、企業や市場のニーズも無視できないと思います。
206	明日花キララ	海外はホテル宿泊も飛行機の予約も、性別の欄にDrを選択出来る欄があり、博士を持ってることが尊重されます。日本は博士の価値が低くそのような欄がないのは勿論、博士号があるから格別給与が良いという訳でもないので、博士の地位向上が大切だと思います
207	Anonymous	博士号取得者を増やしたいという話はよく聞くようになりましたが、そのために具体的に何をしているのか全く分からない。そこら辺もっと学生にアピールするべきでは？
208	Anonymous	議論にキレがなくなってきた
209	Anonymous	結局指導教員による
210	リリー	金銭的な問題で、学部卒業後に数年働いてから大学院に進みました。社会で働いたことはいい強みになりましたが、金銭的なサポートが必要です。特に博士課程ではバイトよりも実験に時間を割きたいので。
211	Anonymous	博士課程の教育は、メンターによるところが多すぎる。もっと、大学単位で、研究科単位で様々な能力を養うプログラムを実施してほしい。
212	Anonymous	すみません、今回の議題は「博士課程修了者の就職先が少ないこと」ですか？「生命科学系修了者の地位向上」？
213	Anonymous	修士から企業の研究職についても同じような能力を身につけられるのでは？
214	のじゃじゃ	ただのモラトリアムだと認識しております。
215	Anonymous	論理も大切だけど、世の中は感情で動くことをよく理解したい
216	Anonymous	問題解決能力というのは問題を与えられて機能するもので、アカデミアの能力としてはそれよりも問題を探し出してくる能力をアピールしたいですね
217	Anonymous	40代ポスドクとか、今苦しんでいる人も壇上に上げてほしい、勝ち組同士で議論して楽しいですか？
218	Anonymous	修士を3年にして、博士課程はなくてもいいような気もしてきた
219	文科省・池田	これはアカデミアの魅力を下げつつ研究力を削いでいる大きな要因だというのが文科省の認識でもあります。一方で給与水準の低さを訴える声も…＞ 給料が安くても自分のやりたい研究がじっくりとできることがアカデミアの魅力だったはずですが、研究費も時間もなくそれを行うことが困難になり唯一のアカデミアの魅力が消えつつあるのが現状なのでは
220	Anonymous	学生は課題設定能力を培うチャンスが少ない。どうしてもラボや指導者の考えた課題に沿って研究をせざるを得ないことが多い。一方、この能力は若い時に是非培うべき能力であり、これがないと「自立した研究者」にはなれない。
221	のじゃじゃ	明日花キララは草
222	Anonymous	末は博士か大臣か、って言われた時代もあった。憧れの存在でありたい。
223	Anonymous	博士学生は実験をストップしてでも、企業のインターンに参加して情報を集めるべきか否か。
224	匿名	運営側の質問についてではなく、会場からのコメントにAirBridgeやパネリストの方に答えてほしい。
225	Anonymous	博士課程でしか身につけられないことってありますかね。アンケートの選択肢ってほとんど他の仕事でもみにつけられるような気がします。
226	Anonymous	せっかく文科省の方々に来ていただいたのに、企業への就職について議論するのはなんかもによる。もっと科学政策とかの点で議論をしたほうがこの機会を活かせるのでは。
227	Anonymous	博士人材と求人をマッチングしてくれる、グローバルな仲人システムが欲しいな。
228	Anonymous	学部学生から博士学生までいて、大学の運営や業務、研究室運営、自分の研究までしていて人格を保てる先生がすごい。なお家庭が保ててるのかは心配。
229	Anonymous	日本は仕事と専門性のミスマッチ率が世界でもトップレベルに高いので、学ぶ力＝柔軟性や忍耐力が大切なのか？
230	Anonymous	もっと研究費をください
231	Anonymous	登壇者多すぎ
232	Anonymous	女性研究者リーダーの促進はいいのですが、結局、家事は、育児は誰がやるのでしょうか？日本の男性は海外に比べて圧倒的に育児、家事への協力が少ないです。家事の負担を鑑み、リーダーになりたくてもリーダーになる事をためらう女性も多いと思います。できればイクメン研究者を支援する取り組みがあるといいと思います。
233	Anonymous	博士号を持っているだけで、尊敬されるのがシグナル効果
234	Anonymous	金銭面のことから社会人院生でPhDを取りましたが、企業では、論理的解決能力よりも、良い塩梅の妥協点を見極める能力が有効なことが多々ありました。
235	Anonymous	議論すべきことが多すぎる
236	Anonymous	学生側も自分が尊敬できるメンターを見つけ出して、プロになりたいという意識を最初から持っていることは大切だと思う。アカデミアに残ろうが残らなかろうが、そういった意識の差は、本人の成長や将来に大きく影響する。
237	Anonymous	心のこもっていない机上の議論ばっかり。
238	おじさん科学者	私は、企業→アカデミアの転向組です。若い人は企業への憧れを持ちすぎです。企業では、研究の自由は原則としてありません。アカデミアの魅力をもっと教えたい！
239	Anonymous	論理的思考力は博士課程で養成することでしょうか?我が国の初等教育から見直す必要性を感じています。
240	Anonymous	この設問で何を見たいのか
241	文科省　高山	↓JRECINであったり、民間でも取組はいくつか進んできてはいるものの、まだまだ十分ではないんだろうな、と個人的にも想像しています…＞ 博士人材と求人をマッチングしてくれる、グローバルな仲人システムが欲しいな。
242	Anonymous	生活にかかる費用が一昔前から増えている中で、博士支援のプログラムは大体月20万の給与が上限ですよね。現状を見て給与金も増やしてくれないと現実的に生活ができません(現修士2年)
243	Anonymous	社会人PhDの方がストレート院生より金銭的には耐えてる？
244	Anonymous	博士取りたいというより生き物が好きなのですよね。
245	Anonymous	65まで働くのに25くらいまでで培ったものに拘るのももったいない
246	ドクターX	歯学生に基礎医学を教えてましたが分生レベルの講師の方が集まれば生物学の新しい大学が創設出来る気がします
247	Anonymous	議論が、博士課程で一生懸命スキルや技術を磨いて、その先にさてどうしよう、となっている感じもする。こういうことをやってみたい！実現したい！といった研究に対するロマンや好奇心がまず先に来るべきでは。これは課題発見能力につながるものだと思う。
248	Anonymous	コメントに忌憚がなさすぎるw
249	Anonymous	就職ではOver-qualification が大きな壁である。
250	Anonymous	最近は論理的思考育成のためにプログラミング教育をやるらしいですよ。小学生で。

No	ハンドルネーム	コメント
251	Anonymous	謙虚さがなくて就活失敗しました。笑
252	Anonymous	＞運営側の質問についてではなく、会場からのコメントにAirBridgeやパネリストの方に答えてほしい。　　ほんとにこれ
253	学部生	博士課程に行くつもりのB4ですが、まだまだ知らないことが多く、これまでの大学や研究関連の国の政策や、社会のアカデミアや博士に関する捉えられ方のようなものが知れるwebページや書籍、資料があれば知りたいです。
254	Anonymous	アカデミア側のパネリストとしては、超成功した人だけではなく、低空飛行している人など多様なメンバーを集めるべきだったのではないでしょうか。
255	Anonymous	博士課程での教育と研究のウエイトが、指導教員任せは危険です。
256	Anonymous	先生の皆様、お声が聞き取りにくいです。
257	Anonymous	分野にもよっても違うでしょうが、日本は人口あたりの博士号取得者割合が、欧米と比較して低いです。
258	Anonymous	さすがコメントが神だわ
259	Anonymous	PhDよりTOEICの点数の方が価値があるのが現状でしょうか
260	Anonymous	他の分野とのコラボレーションによって、新しい分野を創造する
261	Anonymous	確かに、ポスドクを登壇すべき会だった。。。
262	Anonymous	今日出たさまざまな意見は、今後しっかり活かされるのでしょうか。
263	Anonymous	企業採用の本音は、地頭の良さプラスコミュニケーション力なのでは？
264	ドクターX	医師免許を持つヒトの生物学の基礎知識の少なさの問題
265	Anonymous	どうやったら活用できるか具体的に考えたいですねえ
266	Anonymous	登壇者がアカデミアにおける成功者ばかりで、生存バイアスがかかっている節はある。
267	リリー	おじさん科学者さんの言う通り、社会人となってから科学への魅力を強く感じました。だからこそ科学を追求できる博士課程へのサポートや価値の作り方が欲しいです。
268	文科省　高山	この通り探究心素直に従って博士に進めるようにするために、何ができるかですね…。＞議論が、博士課程で一生懸命スキルや技術を磨いて、その先にさてどうしよう、となっている感じもする。こういうことをやってみたい！実現したい！といった研究に対するロマンや好奇心がまず先に来るべきでは。これは課題発見能力につながるものだと思う。
269	匿名	池田さんたちのような若手の官僚の方に頑張って文科省を変えていただきたいです。潰されないように頑張ってください！応援しています。
270	Anonymous	他の研究費はおいておいて、DC1, DC2の採択率を上げて拡充できないのでしょうか。
271	Anonymous	文科省の人、お願い！アカデミアでの５年ルール（雇い止め）、見直してくれるよう、動いて欲しい！他の省庁の担当かもしれませんが、切実です。優秀なテクニシャンを切りたくない！！
272	Anonymous	任期が憎い
273	Anonymous	司会者の言うように、今日も机上の空論でしたね。自虐すぎる
274	Anonymous	分子生物学会はもっとロビー活動してほしい
275	明日花キララ	博士が活用出来ていないことは前から分かっていることで、ではどう活用できるかを話し合うべきではないでしょうか？今日は再度の問題確認で終わってしまいました
276	Anonymous	何年かたっても変わらないは甘い。明らかに悪くなった
277	ドクターX	外科の先生は想像以上に研究に参入したい人多いです
278	学部生	日本はストレートで進学することが1番で、途中で学び直しをしたい、大人になってから大学に行く、というようなことが少ないので、そこの支援も充実させてほしい。
279	Anonymous	今日の話を聞くとやはりPhDにあまり価値を感じなかったです。
280	Anonymous	博士課程中に、企業に長期インターン行くような余裕は無いです
281	Anonymous	こういう機会を設けていただいたのは嬉しいですが、今回の結果を踏まえて何を実践してくれますか？
282	Anonymous	やる時は常に改悪。予想力を高めて欲しい。
283	Anonymous	確かに改善は遅いが繰り返す必要！
284	ドクターX	外科の先生がパートナーがいれば有難いとコロナ前の懇親会で聴きました
285	Anonymous	少し話題からは外れますが、関連分野のスキルアップという意味ではリカレント教育の一環として、大学教員・博士大学院生がもう一度学部に入学して学べる制度が欲しいです（私は教員になってから、自分で学部に入り直しました）。教員の再教育にもなるのでは？
286	Anonymous	15年前の分生と話題がループしてる気がします
287	Anonymous	どこでもよく聞く話が多かったような…残念
288	Anonymous	医学部で学士編入に関わっているが博士に特化した枠も考えてみたい。
289	Anonymous	社会で活躍したいって思いますか？
290	Anonymous	JSTの院生支援に本当に感謝しています！！！奔走してくださった皆様ありがとうございます！！！
291	Anonymous	ロールモデルといっても、うまくいっている（ように見える）例ばかりだからなぁ…
292	Anonymous	せめて文科大臣などは学会視察くらいしてほしいです
293	Anonymous	改善したいという気持ちはとても伝わってきたので頑張って欲しいです。よろしくお願いします
294	おじさん科学者	mRNAワクチンが日本の製薬会社から出ないのは、今まで博士を採用してこなかったから。今後は専門性の高い人材が必要になる。分子生物学は世界的にはトレンド！
295	ドクターX	年収1500万の内科の先生は生物学は中学生レベルだと自負していました
296	Anonymous	だったら、教育研究に集中できるような環境ができるような予算をお願いします。
297	Anonymous	このように文科省の方々と議論できる機会は貴重です。また是非来て頂き、現場の研究者サイドとの議論を深めて距離を縮めていくことができれば良いと思いました。
298	Anonymous	学部生ですが、結局今日のお話からは何も得られませんでした。
299	Anonymous	AirBridgeを含め、文科省の方々に直接意見を伝える場所（目安箱）を拡充してほしいです。
300	文科省・池田	汚い議論、もっとたくさんしましょう！＞せっかくの機会なのに、双方がきれいごとに終始しすぎ。こんなだから、いつまでたっても状況が改善しないのです。ということが認識されてないのでは？